

令和7年7月分

会 計 帳 簿

支出項目	研修費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品 目	支 出 先		領 収 番 号	私 証 明 書 番 号
1	7月7日	「議会のデジタルトランスフォーメーション」受講に係る受講料 (清野一榮 ほか5名)	(株)廣瀬行政研究所	90,000	1	
2	7月16日	「議会のデジタルトランスフォーメーション」受講に係る交通費(鉄道) (清野一榮 ほか5名)	弘南観光開発(株)	193,980	2	
3	7月24日	「議会のデジタルトランスフォーメーション」受講に係る宿泊費 (清野一榮 ほか5名)	(株)京王プレッソイン	83,040	3	
4	7月25日	行政視察実施に係る駐車料金 (木村隆洋 ほか1名)	新青森駅西口駐車場	2,040	4	
5	7月25日	行政視察実施に係るガソリン代	石山 敬	2,000		様式 3 No.1
6	7月25日	行政視察実施に係るガソリン代	木村隆洋	1,900		様式 3 No.2
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				372,960		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	研 修 費	領収書番号	1
---------	-------	-------	---

領収書

2025年7月7日

弘前市議会 創和・公明 様

金額

¥ 90,000

但 2025年7月25日セミナー受講料(6名様分)として
上記正に受領いたしました

〒112-0011
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所
登録番号: T2011001095530



支出目的・内容	「議会のデジタルトランスフォーメーション」受講に係る受講料 (清野一榮 ほか5名)
備 考	

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	研 修 費	領収書番号	2
---------	-------	-------	---

L No 0053001

2025年 7 月 16 日

領 収 証

弘前市議会 会派 倉和・公明 様

摘 要	数量	単 価	金 額			
7/24 丁R券代(新青森~東京行)	6	31,980			190680	
手配料	6	550			3300	
合 計					¥193980	



検 印

担 当

上記金額正に領収致しました。

弘前市大字駅前2丁目1番地2



弘南観光開発株式会社

10%対象額
¥ 193,980
内消費税額
¥ 17,635

取締役社長 原 田 篤 久
 TEL 0172-36-5111代
 FAX 0172-36-3312
 登録番号: T1420001009055

支出目的・内容	「議会のデジタルトランスフォーメーション」受講に係る交通費（鉄道）（清野一榮 ほか5名）
備 考	
7/24 新青森駅~大宮駅~池袋駅 7/25 池袋駅~大宮駅~新青森駅	

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	研 修 費	領収書番号	3
別紙のとおり			
支出目的・内容	「議会のデジタルトランスフォーメーション」受講に係る宿泊費 (清野一榮 ほか5名)		
備 考			
7/24 京王プレッソイン池袋（東京都豊島区）			

ご請求明細書

Amount Description

株式会社京王プレッソイン
登録番号 T9011101031874

京王プレッソイン池袋
TEL 03-5396-0202
FAX 03-5396-0203

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げております。

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date
419	弘前市議会 会派 創和・公明 様	1	25.07.24 - 25.07.25(1泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
07.24	チェックインデポ(現金)		CA 83,040	
07.24	宿泊料金 10001	13,740		
07.24	東京都宿泊税	100		
07.24	宿泊料金 10001(409)	13,740		
07.24	東京都宿泊税(409)	100		
07.24	宿泊料金 10001(417)	13,740		
07.24	東京都宿泊税(417)	100		
07.24	宿泊料金 10001(418)	13,740		
07.24	東京都宿泊税(418)	100		
07.24	宿泊料金 10001(420)	13,740		
07.24	東京都宿泊税(420)	100		
07.24	宿泊料金 10001(421)	13,740		
07.24	東京都宿泊税(421)	100		
小計 Sub Total		83,040	83,040	

(内消費税 Con.Tax ¥7,494)

(標準税率対象 ¥82,440) 標準税率消費税額 ¥7,494
(軽減税率対象 ¥0) 軽減税率消費税額 ¥0

ご請求額
Balance Due

ご返金額
Refund

※「標準税率」は消費税率改定日前の売上明細は8%、
改定日以降の売上明細は10%で計算しています。

ご署名
Signature

会社名
Firm

発行No. 376535
No. 202507240173 C
発行日 2025.07.24
952 CA 2

京王プレッソイン池袋
<https://www.presso-inn.com/ikebukuro/>
(1/1)

株式会社京王プレッソイン
登録番号 T9011101031874

領収書

Receipt

No. 202507240173 C
2025.07.24

弘前市議会 会派 創和・公明 様

¥83,040

上記金額は、ご宿泊料金として領収いたしました。(内消費税 Con.Tax ¥7,494)

但、(標準税率対象 ¥82,440) 標準税率消費税額 ¥7,494
(軽減税率対象 ¥0) 軽減税率消費税額 ¥0

御宿泊代として(東京都宿泊税 600円含む) 京王プレッソイン池袋
TEL 03-5396-0202 FAX 03-5396-0203

印紙税申告納
付につき四谷
税務署承認済

<発行元>
株式会社京王プレッソイン
東京都新宿区新宿3-1-24

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	研 修 費	領 収 書 番 号	4
<p style="text-align: center;">新青森駅西口駐車場</p> <p style="text-align: center;">新青森駅西口駐車場</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"><div data-bbox="287 840 662 1243"><p style="text-align: center;">領 収 証</p><p>入車日時 2025年07月24日 13時07分 出車日時 2025年07月25日 18時00分 No.01-000144 券No.01-077386</p><p>駐車料金 (一般車) 1020円</p><p>料金計 1,020円</p><p>投入現金 1,020円 釣銭額 0円</p><p>全て消費税10%適用対象 登録番号: T4000020022012</p></div><div data-bbox="901 772 1284 1187"><p style="text-align: center;">領 収 証</p><p>入車日時 2025年07月24日 13時13分 出車日時 2025年07月25日 18時02分 No.01-000146 券No.01-077391</p><p>駐車料金 (一般車) 1020円</p><p>料金計 1,020円</p><p>投入現金 1,020円 釣銭額 0円</p><p>全て消費税10%適用対象 登録番号: T4000020022012</p></div></div>			
支出目的・内容	行政視察実施に係る駐車料金 (木村隆洋 ほか1名)		
備 考			
7/24~7/25 新青森駅西口駐車場利用			

車名	
車両番号	
使用者	石山 敬

令和7年7月分 ガソリン代計算書 (No.1)

NO	月日	支出項目	目的	区間	メーター終始 (自)~(至)	走行距離 (A)	ガソリン代 (A)×25円
1	7月25日	1	研修会受講に係るガソリン代	弘前~新青森駅~弘前	23,772 km 23,852 km	80	2,000
2	7月29日	5	陳情活動実施に係るガソリン代	弘前~新青森駅~弘前	24,838 km 24,918 km	80	2,000
3					km km		
4					km km		
5					km km		
6					km km		
7					km km		
8					km km		
9					km km		
10					km km		
11					km km		
12					km km		
13					km km		
14					km km		
15					km km		
合 計						160	4,000

※支出項目

- | | |
|---------|------------|
| 1 調査研究費 | 4 広聴費 |
| 2 研修費 | 5 要請・陳情活動費 |
| 3 広報費 | 6 会議費 |

車名	
車両番号	
使用者	木村 隆洋

令和7年7月分 ガソリン代計算書 (No.2)

NO	月日	支出項目	目的	区間	メーター終始 (自)~(至)	走行距離 (A)	ガソリン代 (A)×25円
1	7月25日	1	研修会受講に係るガソリン代	弘前~新青森駅~弘前	44,672 km 44,748 km	76	1,900
2					km km		
3					km km		
4					km km		
5					km km		
6					km km		
7					km km		
8					km km		
9					km km		
10					km km		
11					km km		
12					km km		
13					km km		
14					km km		
15					km km		
合 計						76	1,900

※支出項目

- | | |
|---------|------------|
| 1 調査研究費 | 4 広聴費 |
| 2 研修費 | 5 要請・陳情活動費 |
| 3 広報費 | 6 会議費 |

支出項目	要請・陳情活動費
------	----------

NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領収書 番 号	支払 証明書 番 号
1	7月16日	防衛省に対する要望活動実施に係る交通費(鉄道)(蔦苗博英 ほか8名)	弘南観光開発(株)	304,290	5	
2	7月28日	防衛省に対する要望活動実施に係る宿泊料(蔦苗博英 ほか8名)	アパホテル(株)	122,310	6	
3	7月29日	防衛省に対する要望活動実施に係る駐車料金(石山 敬 ほか1名)	新青森駅西口駐車場	2,040	7	
4	7月29日	防衛省に対する要望活動実施に係るガソリン代	竹浪 敦	2,550		様式 3 No.3
5	7月29日	防衛省に対する要望活動実施に係るガソリン代	石山 敬	2,000		様式 3 No.1
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				433,190		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	領 収 書 番 号	5
---------	-----------------	-----------	---

L NO 0053002

2025年 7月 16日

領 収 証

弘前市議会 会派 創和・公明様

摘 要	数量	単 価	金 額
7/28 JR券代(新青森~東京往復)	9	33,260	299,340
手配料	9	550	4,950
合 計			¥ 304,290



検 印
担 当

上記金額正に領収致しました。

弘前市大字駅前2丁目1番地2




弘南観光開発株式会社

取締役社長 原 田 篤 久
 TEL 0172-36-5111代
 FAX 0172-36-3312
 登録番号：T1420001009055

10%対象額
¥ 304,290
内消費税額
¥ 27,663

支出目的・内容	防衛省に対する要望活動実施に係る交通費（鉄道） （蒔苗博英 ほか8名）
備 考	
7/28 新青森駅～東京駅 7/29 東京駅～新青森駅	

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	領 収 書 番 号	6																						
<p>領収書兼利用明細書</p> <p>弘前市議会 会派 創 和・公明 様</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>領収金額</td> <td style="text-align: right;">¥122,310</td> </tr> <tr> <td>-----</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宿泊代</td> <td style="text-align: right;">¥121,410</td> </tr> <tr> <td>**宿泊税</td> <td style="text-align: right;">¥900</td> </tr> <tr> <td>-----</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td style="text-align: right;">¥122,310</td> </tr> <tr> <td>(10%対象 ¥121,410 内消費税 ¥11,037)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(8%対象 ¥0 内消費税 ¥0)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宿泊税</td> <td style="text-align: right;">¥900</td> </tr> <tr> <td>-----</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">¥122,310</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">* 軽減税率適用 ** 課税対象外</p> <p>現金 ¥122,310</p> <p>宿泊期間: 2025/07/28 - 2025/07/29</p> <p style="text-align: center;">アパホテル(赤坂見附)</p> <p style="text-align: center;">〒107-0052 東京都港区赤坂3丁目19-10 TEL:0570-004-611 FAX:(03)3582-5112</p> <p>アパホテル株式会社 登録番号: T4010401043403 取引番号: 250728000993622</p> <p>担当者</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; background-color: black;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; background-color: black;"></div> </div>  <p style="text-align: center;">・本領収書は再発行できません。2025/07/28</p>				領収金額	¥122,310	-----		宿泊代	¥121,410	**宿泊税	¥900	-----		小計	¥122,310	(10%対象 ¥121,410 内消費税 ¥11,037)		(8%対象 ¥0 内消費税 ¥0)		宿泊税	¥900	-----		合計	¥122,310
領収金額	¥122,310																								

宿泊代	¥121,410																								
**宿泊税	¥900																								

小計	¥122,310																								
(10%対象 ¥121,410 内消費税 ¥11,037)																									
(8%対象 ¥0 内消費税 ¥0)																									
宿泊税	¥900																								

合計	¥122,310																								
支出目的・内容	防衛省に対する要望活動実施に係る宿泊料 (蒔苗博英 ほか8名)																								
備 考																									
7/28 アパホテル赤坂見附 (東京都港区)																									

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	領 収 書 番 号	7		
<table border="0" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 50%; text-align: center;"><p>新青森駅西口駐車場</p><p>領 収 証</p><p>入車日時 2025年07月28日 10時56分 出車日時 2025年07月29日 17時40分 No.01-000127 券No.02-093364</p><p>駐車料金 (一般車) 1020円</p><p>料金計 1,020円</p><p>.....</p><p>投入現金 1,020円 釣銭額 0円</p><p>.....</p><p>全て消費税10%適用対象 登録番号: T4000020022012</p></td><td style="width: 50%; text-align: center;"><p>新青森駅西口駐車場</p><p>領 収 証</p><p>入車日時 2025年07月28日 10時56分 出車日時 2025年07月29日 17時40分 No.02-000131 券No.01-080209</p><p>駐車料金 (一般車) 1020円</p><p>料金計 1,020円</p><p>.....</p><p>投入現金 1,020円 釣銭額 0円</p><p>.....</p><p>全て消費税10%適用対象 登録番号: T4000020022012</p></td></tr></table>				<p>新青森駅西口駐車場</p> <p>領 収 証</p> <p>入車日時 2025年07月28日 10時56分 出車日時 2025年07月29日 17時40分 No.01-000127 券No.02-093364</p> <p>駐車料金 (一般車) 1020円</p> <p>料金計 1,020円</p> <p>.....</p> <p>投入現金 1,020円 釣銭額 0円</p> <p>.....</p> <p>全て消費税10%適用対象 登録番号: T4000020022012</p>	<p>新青森駅西口駐車場</p> <p>領 収 証</p> <p>入車日時 2025年07月28日 10時56分 出車日時 2025年07月29日 17時40分 No.02-000131 券No.01-080209</p> <p>駐車料金 (一般車) 1020円</p> <p>料金計 1,020円</p> <p>.....</p> <p>投入現金 1,020円 釣銭額 0円</p> <p>.....</p> <p>全て消費税10%適用対象 登録番号: T4000020022012</p>
<p>新青森駅西口駐車場</p> <p>領 収 証</p> <p>入車日時 2025年07月28日 10時56分 出車日時 2025年07月29日 17時40分 No.01-000127 券No.02-093364</p> <p>駐車料金 (一般車) 1020円</p> <p>料金計 1,020円</p> <p>.....</p> <p>投入現金 1,020円 釣銭額 0円</p> <p>.....</p> <p>全て消費税10%適用対象 登録番号: T4000020022012</p>	<p>新青森駅西口駐車場</p> <p>領 収 証</p> <p>入車日時 2025年07月28日 10時56分 出車日時 2025年07月29日 17時40分 No.02-000131 券No.01-080209</p> <p>駐車料金 (一般車) 1020円</p> <p>料金計 1,020円</p> <p>.....</p> <p>投入現金 1,020円 釣銭額 0円</p> <p>.....</p> <p>全て消費税10%適用対象 登録番号: T4000020022012</p>				
支出目的・内容	防衛省に対する要望活動実施に係る駐車料金 (石山 敬 ほか1名)				
備 考					
7/28~7/29 新青森駅西口駐車場利用					

車名	██████████
車両番号	██████████
使用者	竹浪 敦

令和7年7月分 ガソリン代計算書 (No.3)

NO	月日	支出項目	目的	区間	メーター終始 (自)~(至)	走行距離 (A)	ガソリン代 (A)×25円
1	7月29日	5	陳情活動実施に係るガソリン代	弘前~新青森駅~弘前	128,397 km 128,499 km	102	2,550
2					km km		
3					km km		
4					km km		
5					km km		
6					km km		
7					km km		
8					km km		
9					km km		
10					km km		
11					km km		
12					km km		
13					km km		
14					km km		
15					km km		
合 計						102	2,550

※支出項目

- | | |
|---------|------------|
| 1 調査研究費 | 4 広聴費 |
| 2 研修費 | 5 要請・陳情活動費 |
| 3 広報費 | 6 会議費 |

車名	
車両番号	
使用者	石山 敬

令和7年7月分 ガソリン代計算書 (No.1)

NO	月日	支出項目	目的	区間	メーター終始 (自)～(至)	走行距離 (A)	ガソリン代 (A)×25円
1	7月25日	1	研修会受講に係るガソリン代	弘前～新青森駅～弘前	23,772 km 23,852 km	80	2,000
2	7月29日	5	陳情活動実施に係るガソリン代	弘前～新青森駅～弘前	24,838 km 24,918 km	80	2,000
3					km km		
4					km km		
5					km km		
6					km km		
7					km km		
8					km km		
9					km km		
10					km km		
11					km km		
12					km km		
13					km km		
14					km km		
15					km km		
合 計						160	4,000

※支出項目

- | | |
|---------|------------|
| 1 調査研究費 | 4 広聴費 |
| 2 研修費 | 5 要請・陳情活動費 |
| 3 広報費 | 6 会議費 |

支出項目		要請・陳情活動費				
NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品目	支出先		領収書 番 号	支 払 証 明 書 番 号
1	9月26日	防衛省に対する要望活動実施に係る 宿泊料(木村隆洋 ほか2名)	(株)JTBビジネスインベーターズ	40,200	8	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				40,200		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	領 収 書 番 号	8
<p>別紙のとおり</p>			
支出目的・内容	防衛省に対する要望活動実施に係る宿泊料（木村隆洋 ほか2名）		
備 考			
<p>10/24 ホテルグランドヒル市ヶ谷（東京都新宿区） ※竹浪敦は、所用のため宿泊せず、10/24に帰弘。</p>			

No. JTBBP0010862278

発行日 2025年09月26日(金)
再発行(1)

領収証

弘前市議会 会派 創和・公明 様

このたびは、ご利用誠にありがとうございました。
以下のとおり、領収いたしました。

金額：40,200 円(税込)

消費税率別の内訳	税込	消費税額
(10%計算分)	40,200 円	3,654 円
(8%計算分※)	0 円	0 円

但し 2025年10月24日(金) ~ 2025年10月25日(土) ご旅行代金として

取引番号：0014749461

支払い方法：クレジットカードにてご入金

※軽減税率適用

本内容はインターネットを通じてお客様にデータとしてご提供したものです。

株式会社 JTB ビジネスイノベーションズ
〒108-0075 東京都港区港南1丁目6番31号



登録番号：T2010701016647

<<申込内容に関するご案内>>

宿泊施設名：ホテルグランドヒル市ヶ谷

登録番号：T9700150005819

チェックイン日：2025年10月24日(金)

2025年09月26日(金) に発行された No.JTBBP0010862275 の領収証は無効です。

支出項目		要請・陳情活動費				
NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領収書 番 号	私 証 明 書 番 号
1	10月23日	防衛省に対する要望活動実施に係る交通費(鉄道)(木村隆洋 ほか3名)	弘南観光開発(株)	135,240	9	
2	10月25日	防衛省に対する要望活動実施に係る駐車料金(石山 敬)	新青森駅西口駐車場	1,020	10	
3	10月25日	防衛省に対する要望活動実施に係るガソリン代	石山 敬	2,000		様式 3 No.4
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				138,260		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	領 収 書 番 号	9
---------	-----------------	-----------	---

L No 0053343

2025年10月23日

領 収 証

弘前市議会 会派 谷和・公明様

摘 要	数 量	単 価	金 額
10/24~25 JR 代	3	33260	99780
10/24~ " "	1	33260	33260
" 送料	4	550	2200
合 計			¥135240



検 印
担 当

上記金額正に領収致しました。

弘前市大字駅前2丁目1番地2



弘南観光開発株式会社

取締役社長 原田 篤久

TEL 0172-36-5111(代)

FAX 0172-36-3312

登録番号: T1420001009055

10%対象額
¥ 135240
内消費税額
¥ 12295

支出目的・内容	防衛省に対する要望活動実施に係る交通費 (鉄道) (木村隆洋 ほか3名)
備 考	
10/24 新青森駅~東京駅 10/25 東京駅~新青森駅 ※竹浪敦は、所用のため、10/24に帰弘。	

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	領 収 書 番 号	10
<p>新青森駅西口駐車場</p> <p>領 収 証</p> <p>入車日時 2025年10月24日 09時52分 出車日時 2025年10月25日 16時49分 No.02-000082 券No.01-153097</p> <p>駐車料金（一般車） 1020円</p> <p>料金計 1,020円</p> <p>投入現金 1,020円 釣銭額 0円</p> <p>全て消費税10%適用対象 登録番号：T4000020022012</p>			
支出目的・内容	防衛省に対する要望活動実施に係る駐車料金（石山 敬）		
備 考			
10/24～10/25 新青森駅西口駐車場利用			

車名	██████████
車両番号	██████████
使用者	石山 敬

令和7年10月分 ガソリン代計算書 (No.4)

NO	月日	支出項目	目的	区間	メーター終始 (自)~(至)	走行距離 (A)	ガソリン代 (A)×25円
1	10月25日	5	陳情活動実施に係るガソリン代	弘前~新青森駅~弘前	25,688 km 25,768 km	80	2,000
2					km km		
3					km km		
4					km km		
5					km km		
6					km km		
7					km km		
8					km km		
9					km km		
10					km km		
11					km km		
12					km km		
13					km km		
14					km km		
15					km km		
合 計						80	2,000

※支出項目

- | | |
|---------|------------|
| 1 調査研究費 | 4 広聴費 |
| 2 研修費 | 5 要請・陳情活動費 |
| 3 広報費 | 6 会議費 |

支出項目		広報費				
NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品目	支出先		領収書 番号	払 込 明 細 書 号
1	10月23日	会派議会広報誌 作成料	やまと印刷(株)	967,887	11	
2	10月23日	会派議会広報誌 ポスティング代	ワイエス(株)ミッド事業部	1,012,628	12	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				1,980,515		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	11
---------	-------	-------	----

領 収 証 No 92435

弘前市議会会派 創社・公明様

発行日 令和7年10月23日

領 収 金 額 967887



但 会派広報紙市議会公刊印刷代
上記金額正に領収いたしました。

現金(振込)	
小切手	
手形	()
相殺	

内訳	
売上対象額	879,898
消費税10%	87,989
立替金等	

やまと印刷株式会社
〒036-8061 弘前市神田4丁目
TEL (0172)34-4111代
登録番号 T1420001009567



担 当

支出目的・内容	会派議会報告紙 作成料
---------	-------------

備 考

13.2円×66,659部×1.10

請 求 書

登録番号 T1420001009567

2025年 10月 22日

弘前市議会議員 会派 創和・公明 御中

お客様コード 600803

御担当 弘前市議会議員 志村 洋子 様

受注番号 複数受注
担当者

約定・都度 No. 026315-1-A

〒036-8061 青森県弘前市神田四丁目4-5

やまと印刷株式会社

代表取締役 秋元 駿

TEL 0172-34-4111(代表)

FAX 0172-36-3299

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
市議会だより (弘前市議会議員・会派 創和・公明)	66,659	部	13 ²	879,898	*	
【10%外税対象】 (対象額 879,898円 消費税		87,989円	税込額	967,887円)		
■	以	下	余	白	■	
■お振込先銀行				税抜金額計	消費税等計	御請求額
■				879,898	87,989	967,887

毎度ありがとうございます。
上記の通りご請求申し上げます。

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	12

領 収 証

No. 002262

弘前市議会
会派 創和・公明 様

入 金 日			
2	5	1	0
2	3		

¥	百万		千		円
1	0	1	2	6	2
					8

上記の金額正に領収致しました

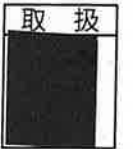
現金 小切手 振込 相殺

摘要 チラシ配布料として DM宅配料として クリッパー掲載料として



ワイエス株式会社 ミッド事業部

- 青森(営) 〒038-0042 青森市新城字福田57番地 TEL (017) 788-4471
- 弘前(営) 〒036-0233 平川市日沼富田19-7 TEL (0172) 57-5588
- 五所川原(営) 〒038-3107 つがる市柏稻盛岡本94 TEL (0173) 26-7477



本領収証は社印及び取扱者印のないもの及び金額訂正のものは無効です

支出目的・内容	会派議会報告紙 ポスティング代
備 考	
令和7年度弘前市議会議員会派創和・公明議会広報誌 市内每户配付 @8.8円(単価) × 53,912部(配付部数) ※郊外エリア @35円(単価) × 12,747部(配付部数)	

弘前市議会会派
創和・公明
広報誌

みなさんの声を市政に

市議会だより



発行：会派 創和・公明 代表者：蒔苗 博英 連絡先：木村 隆洋 E-mail：ishitaka620@gmail.com





創和・公明 会長 蒔苗 博英

市民の皆さまの日頃のご支援に感謝申し上げます。創和・公明は暮らしの安心と地域の活力を守るため、皆さまの声を大切に、課題解決へ全力で取り組んでまいります。



一般質問録画映像

はるか夢球場、夢を乗せて増席改修

はるか夢球場を改修したことにより、プロ野球一軍戦の要件を満たし、2017年6月28日に東北楽天ゴールデンイーグルス対オリックス・バッファローズ戦が初めて開催されてから、今年で8年目を迎えます。また今年も8月26日に東北楽天ゴールデンイーグルス対福岡ソフトバンクホークス戦で6度目の一軍公式戦が開催され、一流のプレーを観戦することにより、益々市民の野球熱が高まってきていると思います。

本年第2回定例会一般質問に於いて、多くの方から要請があるセリーグ一軍戦の誘致について質問をしました。はるか夢球場15,000人の収容規

模ではセリーグが誘致できないことから、増席改修を要望しました。当初から2期工事の構想がありましたが、その前に内野席後方にある、芝生のたか丸山に約400席を増設する事になりました。これにより一軍公式戦が楽天だけでなく年間2試合目3試合目が期待されることや、セリーグ誘致にも弾みをつけたものと思います。



議会報告会



清野 一榮

陸上自衛隊弘前駐屯地の体制維持・強化を要望

弘前市議会議員有志による防衛議員連盟では、陸上自衛隊弘前駐屯地の体制維持・強化を求める要望活動を行いました。

弘前駐屯地は、青森県西部の防衛・災害対応といった本来任務に加え、周辺りんご園での援農ボランティアや、弘前さくらまつりなど四大まつりへの参加協力など、地域に深く根ざした存在です。

令和4年12月に国家防衛戦略が閣議決定され、自衛隊全体の体制見直しが進められる中、弘前駐屯地が再編対象となる可能性もあることから、地域と共に歩んできた駐屯地の体制維持・強化を国に訴える必要があると判断しました。

要望書は、かつて同駐屯地司令を務めた吉田圭秀統合幕僚長に対し、議長より直接手渡しました。

今後も引き続き、地域の安心・安全のために取り組んでまいります。



防衛省陳情



尾崎 寿一

議会改革で築く、市民との信頼

このたびは会派創和・公明の広報誌をご覧いただき、心より感謝申し上げます。

市民の皆さまから寄せられる日々のご意見やご支援こそが、議会改革を進める力となっております。弘前市議会では、議会改革特別委員会を立ち上げ、より開かれた議会を目指して、公聴公報の充実や通年議会の導入、正副議長による所信表明の実施、さらには議員定数の在り方の検討など、さまざまな取り組みを重ねてまいりました。

これらはいずれも、私たち会派「創和・公明」が政策協定を結ぶ他会派と共に提案し、実現に向け歩んできたものです。議会は市民生活に直結す

る重要な役割を担う機関です。

今後も皆さまの声を真摯に受け止め、時代の変化に対応しながら、信頼される議会運営を一層進めてまいりますので、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。



自衛隊視察



一般質問録画映像



外崎 勝康

関係人口(ふるさと住民登録制度)について

【質問主旨】

国が公表した「地方創生2.0基本構想」において、10年後には実人数一千万人、延べ人数一億人の関係人口創出を目指すとしている。

更に危機的な状況である人口減少に対し、関係人口拡大に速やかに取り組む必要があると考えており市の具体的な計画及び数値目標等について伺う。

【答弁】

関係人口の人口づくりに必要なことは、整理する必要があり、関係人口を拡大していくための調査・研究を進めていく。

国により関係人口の定義が示されていないた

め、「ふるさと住民登録」における具体的な数値目標を定めることは、現時点では難しく、地方創生2.0基本構想案や実行に向けた総合戦力など、国の方向性を踏まえながら関係人口創出に取り組んでいく。

国の方向性や定義が示され次第、目標を定め、当市の特色を活かした関係人口創出に取り組んでいく。



弘前
ねぶたまつり



一般質問録画映像



木村 隆洋

サッカーJリーグのキャンプ誘致について



一般質問録画映像

弘前市のスポーツ振興や地域経済活性化の観点から、Jリーグクラブの夏季キャンプ誘致について質問した。

まず、青森県内外の自治体で既にキャンプ誘致が進められている実態を示し、選手やスタッフの滞在による宿泊・飲食需要の拡大、地域住民との交流イベントによるにぎわい創出など多面的な効果を強調した。

そのうえで、弘前市が持つ天然芝グラウンドや観光資源を活かせば、誘致は十分可能であり、特に若年層へのサッカー普及や地域ブランド力向上にも資すると訴えた。

また、具体的な誘致方針やJリーグとの協議状況、財政的な支援策の有無を市当局にただし、観

光振興課や教育委員会など関係部局が連携して戦略的に取り組む必要性を指摘した。

さらに、キャンプを契機とした地域経済効果の試算や市民参加型イベントの企画など、中長期的な視点での展開も求めた。

ぜひ実現に向けて、前向きに取り組んで頂きたい。



りんご園地視察



石山 敬

生産調整廃止と今後のコメ政策



一般質問録画映像

私は前職で長く転作業務に携わり、国の政策がコメの適正流通につながると信じ、正義感を持って農家の皆さんに減反をお願いしてまいりました。本心では苦しい思いもありましたが、「米価の安定」という公益のために必要だと考えてきたのです。

ところがここに来て、石破首相が突如、生産調整の廃止を打ち出しました。これまでの努力は何だったのかと、強い戸惑いを覚えました。私は生産調整が必ずしも悪ではなく、事前に生産量を把握し適正な流通を支える大義があったと考えています。

その前提が首相の一言で揺らいだ今、今後ますます重要になるのは「需要と生産量の的確な把握

であると確信しています。コメの需給均衡が保たれるよう、引き続き訴え続けてまいります。



斜里慰霊祭



畑山 聡

弘前市の現状について

弘前市総合計画は、弘前市が直面する人口減少や少子高齢化に対し、持続可能な地域社会を築くと謳いましたが、弘前市の人口は市長就任8年で2万人の減少です。それは、工業団地や企業誘致の規模が小さすぎて、若年層がより良い教育や雇用機会を求めて大都市圏に転出する傾向に歯止めがかからなかったからです。結局、弘前市総合計画は未達成に終わりそうです。さらに、紀伊国屋書店、弘前中央食品市場、キャッスルホテル、イトーヨーカ堂弘前店、中三弘前店が閉店しました。第二期弘前市中心市街地活性化基本計画も未達成に終わりました。未達成に終わりそうな根本原因



一般質問録画映像

が不明のままでは弘前市の経済活性化対策などありえません。弘前市は衰退の一途であり潰れてしまいかねない状況にあると考えます。



駐屯地視察



蛸名 正樹

当市における「動物愛護管理法」に基づいた保護猫・野良猫の支援策について



一般質問録画映像

【質問要旨】

8月6日に会派の行政視察で、神戸市における保護猫条例、殺処分の取り組みを調査してきた。神戸市では平成24年の動物愛護管理法の改正に伴い、スピード感をもって条例の制定、人と猫との共生推進協議会の設置、そして予算措置などを行っており、猫の殺処分数の減少など、成果と効果が上がっている。そこで当市における「動物愛護管理法」に基づいた保護猫・野良猫に対する認識や支援策と今後の取り組みを問う。

【理事者答弁】

弘前市としては、引き続き県や関係機関及び関係団体等と連携を図りながら、動物愛護管理につ

いて正しい認識の周知啓発を図り、適正飼養の推進が行われるよう取り組んでまいります。

【意見】

「神戸市 人と猫との共生に関する条例」を基軸とした取り組みは、条例制定の経過や行政と獣医師会、企業、市民団体、猫ボランティア団体などで構成される共生協議会が連携して、皆で猫の殺処分減少や猫育てのリテラシーの向上を目指し、併せて生活環境を保持する素晴らしい取り組みである。当市では事務所管が県であるとして、県のサポートという消極的な立場は変わらない、動物愛護管理法の趣旨のもと、踏み込んだ支援対応に努めるべきである。



竹浪 敦

弘前市の災害対応について



一般質問録画映像

令和7年6月定例会において弘前市の災害対応について質問させていただきました。それに対する市の答弁は、以下の通りです。

現在弘前市では体育施設や民間施設など計90か所を指定避難所としており、災害種別に応じて開設を決定しています。

令和4年8月の豪雨災害では浸水想定区域の避難所が利用できない課題が生じましたが、防災マップや講座を通じて事前確認や垂直避難の周知を強化するとともに、自主避難所にも備蓄を配置することとしました。

職員体制の強化や運営マニュアルの見直しも進め、避難所環境改善を図っています。町会とは災害情報の一斉周知体制を整備しています。

また、民間42団体や大学との連携、防災マイスター育成講座も展開しており、ハザードマップの更新も県の調査結果に基づき実施予定で、SNSや行政無線など多様な媒体で災害情報を発信する体制を整備しているとの事です。



斜里ねぶた



志村 洋子

子育て支援について



一般質問録画映像

【質問①】

さまざまな事情で、出産後お母さんだけが退院して、赤ちゃんが入院している場合、お母さんひとりで産後ケア事業を利用することは可能か。

【答弁①】

お子さんが入院しているなど特別な事情がある場合は、母親一人で産後ケア事業を利用することが可能となっている。

【質問②】

現在設置されている授乳室は、「赤ちゃんと一緒にご利用ください」と提示されていることが多く、搾乳のためにお母さんがひとりで利用しづらい環境である。

そこで入院中の赤ちゃんに母乳を届けるため、公共施設に設置されている授乳室で、搾乳

できるように案内を提示して欲しいとの声が届いているが市の見解は。

【答弁②】

母親がひとりで使いやすい環境を整えるため、「搾乳できます」マーク等を活用することも含めて検討したい。

(一般質問の終了後に、弘前市駅前こどもの広場に設置されている授乳室に「搾乳できます」の案内が提示されました。)



自衛隊視察

支出項目	広報費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品 目	支 出 先		領 収 書 号	支 払 証 明 書 号
1	3月25日	会派議会広報誌 作成料	やまと印刷(株)	1,085,095	13	
2	3月25日	会派議会広報誌 ポスティング代	ワイエス(株)ミッド事業部	649,323	14	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				1,734,418		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	13
---------	-------	-------	----

領 収 証 No 92996

弘前市議会会派 創和・公明様 発行日 2026 年 3 月 25 日


領 収 金 額 ¥ 1 0 8 5 0 9 5



但 広報紙 市議会代り代り
上記金額正に領収いたしました。

現金(振込)	
小切手	
手形 (/)	
相殺	

内訳	
売上対象額	986.450
消費税10%	98.645
立替金等	

やまと印刷株式会社 
〒036-8061 弘前市神田4丁目
TEL (0172) 34-4111代
登録番号 T1420001009567

担 当 

支出目的・内容	会派議会報告紙 作成料
---------	-------------

備 考

18.1円×54,500部×1.10

請 求 書

登録番号 T1420001009567

2026年 3月 25日

弘前市議会 会派 創和・公明 御中

お客様コード 600704

受注番号 2601331-01/01
担当者

約定・一括 No. 028634-1-A

〒036-8061 東京都弘前市神田四丁目4-5

やまと印刷株式会社

代表取締役 秋元 駿
TEL 0172-34-4111(代表)
FAX 0172-36-3299

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消費税等	摘 要
市議会だより (弘前市議会 会派 創和・公明)	54,500	部	18 円	986,450	*	
【10%外税対象】 (対象額 986,450円 消費税 98,645円 税込額 1,085,095円)						
	■	以 下	余 白	■		

毎度ありがとうございます。
上記の通りご請求申し上げます。

■お振込先銀行

税抜金額計	消費税等計	御請求額
986,450	98,645	1,085,095

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	14

領 収 証

No. 002283

弘前市議会 会派 創和・公明 様

入 金 日			
3	6	3	25

百万		千		円
7	6	4	9	3
			2	3

上記の金額正に領収致しました

現金 小切手 振込 相殺

摘要 チラシ配布料として DM宅配料として クリッパー掲載料として



ワイエス株式会社 ミッド事業部

- 青森(営) 〒038-0042 青森市新城字福田57番地 TEL (017) 788-4471
- 弘前(営) 〒036-0233 平川市日沼富田19-7 TEL (0172) 57-5588
- 五所川原(営) 〒038-3107 つがる市柏稻盛岡本94 TEL (0173) 26-7177



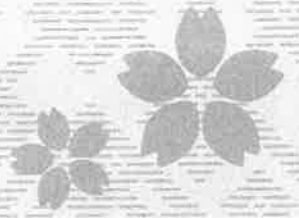
本領収証は社印及び取扱者印のないもの及び金額訂正のものは無効です

--	--

支出目的・内容	会派議会報告紙 ポスティング代
---------	-----------------

備 考

令和7年度弘前市議会議員会派創和・公明議会広報誌 市内毎戸配付
 @5.5円(単価) × 107,326部(配付部数)
 ※広報誌がA3用紙×2枚タイプのため、53,663部+53,663部=107,326部が配付部数となる。



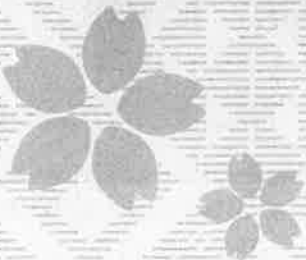
弘前市議会会派
創和・公明
 広報誌

みなさんの声を市政に

市議会だより



発行：会派 創和・公明 代表者：蒔苗 博英 連絡先：木村 隆洋 E-mail：ishitaka620@gmail.com





創和・公明 会長 蒔苗 博英 4期 建設常任委員会

会派代表あいさつ

会派「創和・公明」の議会だよりをお届けいたします。

日頃より市議会の活動にご理解とご支援を賜っており、市民の皆様には、心より感謝を申し上げます。

私たちは、市民の皆様の声を市政へしっかりと届けることを使命とし、「対話」と「行動」を大切にしながら議会活動に取り組んでまいりました。人口減少や地域経済の活性化、子育て支援や福祉の充実など、弘前市を取り巻く課題は多岐にわたります。だからこそ現場の声に耳を傾け、市民の皆様へ寄り添いながら、一つ一つ着実に課題解決へ取り組んでいくことが重要であると考えております。本紙では、私たちの議会活動や市政の動き



一般質問録画映像

などを分かりやすくお伝えしてまいります。今後とも市民福祉の向上と弘前市のさらなる発展のため、誠心誠意努力してまいりますので、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



清野 一榮 8期 総務常任委員会

会派行政視察報告

昨年8月、愛媛県今治市において「しまなみ海道における観光DXの取り組み～インバウンド対応と地域経済の活性化～」について行政視察を行った。

しまなみ海道では、DMOである「しまなみジャパン」を中心に、レンタサイクル事業を核とした観光DXが進められている。

具体的には、スマートフォンアプリを活用した観光情報の提供、サイクリングルート検索、キャッシュレス決済の導入などにより、観光客の利便性向上と回遊性の向上を図っている。

また、GPSデータ等を活用した観光客の行動分析により、地域内消費の拡大や効果的な観光施策の立案につなげている。

これらの取り組みはインバウンド対応の強化にも寄与しており、観光DXを通じて地域経済の活性化を図る先進事例として大変参考となった。





尾崎 寿一 4期 議長

陸上自衛隊弘前駐屯地の体制維持・強化に関する要望書提出について



一般質問録画映像

近年、東アジアを取り巻く安全保障環境は大きく変化しており、北朝鮮による弾道ミサイル発射の繰り返しや、ロシアによるウクライナ侵攻など、国際情勢は一層緊張感を増している。

また、自然災害の激甚化・頻発化により、自衛隊の災害派遣の重要性も高まっている。

こうした状況を踏まえ、地域の防衛・防災拠点として重要な役割を担う陸上自衛隊弘前駐屯地の体制維持・強化を求める要望書を関係機関に提出した。

要望では、人員や装備の充実、施設整備の推進などを通じて、地域防衛力と災害対応力のさらな

る向上を図ることを求めている。

弘前駐屯地は地域の安全・安心を支える重要な拠点であり、今後もその機能強化が期待されている。



外崎 勝康 4期 総務常任委員会 委員長

令和7年度政務活動報告



一般質問録画映像

議会におけるオンライン議会等、DXの活用により、議員の活動範囲、活動時間の効率化が可能となる。

特に今後のDXにおいては、AIの活用が不可欠な時代となっている。

AIに関しては、現状すべてが正しいとは言えない場合もある為、事実確認も必要となります。しかし、丁寧なデータの入力によりその文章を解析し、あらゆる情報から言葉を紡ぎ出すAIの能力により様々な事業の推進に大きな効果がある。今後さらにAIは文字のみだけでなく、様々なマスコミ報道を読み取り、画像解析、学習支援、生活設計等に会話形式で展開されている。

今後AIの活用に更に注視し、自身もAI活用にお

いては様々な角度から活用していく必要性を今回の研修においてより広域に学びました。



会派行政視察 神戸・今治・松山



防衛省陳情



市議会議員研修会

弘前市文化物産フェア in 台湾



弘前市総合防災訓練



木村 隆洋 3期 厚生常任委員会

京都市「さすてな京都」について



一般質問録画映像

京都市の環境学習・ごみ処理施設「さすてな京都」を視察した。同施設は南部クリーンセンターに併設された最先端のごみ処理施設であり、ごみ焼却時の熱エネルギーを活用した発電や、食品残さ等からバイオガスを生成して発電する仕組みを導入している。これにより、廃棄物処理とエネルギー創出を同時に実現し、循環型社会の形成に寄与している点が特徴である。また、施設内には環境学習機能が充実しており、見学ルートや展示を通じて市民や子どもたちがごみ問題や資源循環について学べる工夫がなされていた。今回の視察を通じ、廃棄物処理施設が単なる処理施設にとど

まらず、環境教育や地域の環境意識向上の拠点として重要な役割を担っていることを実感した。弘前市においても、ごみ処理の高度化と併せ、市民理解を深める取り組みの必要性を感じた。



石山 敬 3期 経済文教常任委員会 委員長

農業現場の声を市政へ — 雪害調査と水田政策の意見交換



一般質問録画映像



経済文教常任委員会では、弥生地区および相馬地区紙漉沢のりんご園地を訪れ、雪害の状況を視察しました。

園地では積雪の重みによる枝折れや樹体が沈み込む「雪沈み」が確認され、園地によっては3～4割に及ぶ被害も見られました。

特に「わい化栽培」での下枝被害や苗木への影響が深刻で、農家からは経営の厳しさや規模拡大が難しいとの声が聞かれました。

また、弘前市農業再生協議会の農家会員の皆さんと水田政策について意見交換を行いました。

主食用米の価格は高水準にあるものの、概算金の下落や今後の価格動向への不安があり、政策の安定性や所得確保への支援を求める声が多く寄せ

られました。

将来的には通年議会が導入されると常任委員会の月例化が図られます。

議会閉会中の常任委員会の活動を活発化していき、現場の声を受け止め、今後の議論につなげてまいります。





畑山 聡 2期 総務常任委員会

松山市中心市街地活性化の取り組み

松山市は、郊外化に伴う中心部の衰退に対し、歴史・文化資源を活かした「歩いて暮らせるまちづくり」を推進してきました。大街道や銀天街を核とした再整備や観光資源の活用、郊外店への規制により、観光客誘致や賑わいの創出で一定の成果を収めています。競合する大都市が近隣にない地理的条件も活力維持を支えました。

一方で、消費行動の多様化により通行量が売上に直結せず、空き店舗の増加が課題です。今後は、若年層の体験消費の促進やJR松山駅周辺の再開発

等を通じ、住民と観光客双方にとって魅力的な街を目指すことが期待されます。



一般質問録画映像



蛸名 正樹 2期 建設常任委員会 委員長

神戸市の「神戸市人と猫との共生に関する条例」 (神戸市猫条例) の制定と取り組みについて。

会派の行政視察で、神戸市における保護猫条例、殺処分の取り組みを調査してきた。神戸市では平成24年の動物愛護管理法の改正に伴い、スピード感をもって条例の制定、人と猫との共生推進協議会の設置、そして予算措置などを行っており、猫の殺処分数の減少など、成果と効果が上がっている。

神戸市の人と猫との共生に関する条例を基軸とした取り組みは、条例制定の経過や行政と獣医師会、企業、市民団体、猫ボランティア団体などで構成される共生協議会が連携して、皆で猫の殺処分減少や猫育てのリテラシーの向上を目指し、併せて生活環境を保持する素晴らしい取り組みである。当市では事務所管轄が県であるとして、県の

サポートという消極的な立場は変わらない、動物愛護管理法の趣旨のもと踏み込んだ支援対応に努める必要があると考える。



一般質問録画映像



竹浪 敦 2期 経済文教常任委員会

経済文教常任委員会視察



一般質問録画映像

10月27日から29日にかけて、山口県下関市および宇部市を視察した。下関市では、イノシシやシカによる農作物被害への対策として、猟友会や地域と連携した捕獲活動、電気柵や防護柵の設置支援などを行っていることを学んだ。特に特徴的であったのは、捕獲した野生鳥獣を地域資源として活用するジビエ事業であり、行政が処理施設の整備や流通の仕組みづくりに関与することで、被害対策と地域産業の両立を図っている点である。弘前市でも熊対策の一つとしてこういった取組を参考にしたい。

また宇部市では、学校運営協議会を中心としたコミュニティ・スクールの取組を視察した。地域住民や保護者が学校運営に参画し、見守り

活動や授業支援などを通じて学校と地域が協働して子どもを育てる仕組みが構築されている。今回の視察を通じて、地域課題の解決には行政だけでなく地域住民との連携が重要であると強く感じた。



志村 洋子 1期 厚生常任委員会 副委員長



練馬区のひきこもり支援を視察して



一般質問録画映像

厚生常任委員会の視察で、東京都練馬区のひきこもり支援を調査しました。同区では、精神科医による専門相談や「ねりまサポステ」といった若者向けの居場所など、年齢や状況に応じた多角的な支援体制が整っています。特筆すべきは、深刻化する「8050問題」への対応です。家庭問題から就労準備まで、個々のフェーズに合わせたきめ細かな支援が実施されていました。

本市においても、望まない孤立状態にある方は少なくありません。今回の視察を参考に、待つだけでなく行政から手を差し伸べる「プッシュ型」の支援や、誰もが安心できる居場所づ

くりを推進し、孤立のない温かな地域社会の構築に全力で取り組んでまいります。

